

第5回 外環事業に伴う大泉ジャンクション周辺地区安全対策等連絡会 開催概要

1. 説明内容

- ・現場見学
大泉街道以南の利用形態の変更(NEXCO東)
- ・大泉街道周辺道路の利用形態の変更について
- ・目白通り、東映通り他の道路の切替え工事等について

2. 説明対象

外環事業に伴う大泉ジャンクション周辺地区安全対策等連絡会構成員

3. 会場及び出席者

【会場、日時】

平成29年7月14日(金)17時30分～18時30分
工事現場および東大泉二丁目常設会場

【出席者】

構成員11名 町会・自治会・商店会・協会関係者:10名、学校関係者:1名

4. 主な意見

目白通り、土支田通り、東映通り他の道路の切替え工事等について

- ・今回白子川に作っているボックスカルバートは、降雨量何mm対応で設置しているのか。
50mm対応で設置している。
- ・目白通りの規制に伴い、現在、歩道の迂回路を設置しているが狭い、見通しが悪いとの話を聞く。
7月18日に元の歩道のように戻すが、来年1月に同様の迂回路を設置するので、今回いただいた意見を踏まえ検討していきたい。
- ・夜間の規制時に、ICから出てくる大型車両が曲がれないように見える。
曲がることのできる軌跡を検討して、規制の範囲を決定している。実際、規制する際には誘導員等でも案内をしていく。
- ・車線規制の案内看板を歩道に出しているが、運転者から見えにくいように思う。
今回は規制前の予告案内として、設置可能なところに設置している。
実際、規制する際には、車道上への矢印板等の設置や誘導員等でも案内をしていく。



現場見学の様子



会場の様子